

【様式0201号】

(組合員から組合に提出)

平成 年 月 日

乳用牛購買事業利用申請書

広島県酪農業協同組合
代表理事組合長 殿
(生産振興課生産基盤係宛)

住所 _____

氏名 _____ 印

組合の乳用牛購買事業により家畜を導入したいので関係書類を添えて申込致します。

種類	頭数	登録区分	導入時期	希望分娩月	現地希望価格	支払方法	徴収区分
		1 2 3				1 2 3	1 2 3
		1 2 3				1 2 3	1 2 3
		1 2 3				1 2 3	1 2 3
		1 2 3				1 2 3	1 2 3
		1 2 3				1 2 3	1 2 3

【注意事項】

注1)登録区分には、次の区分により番号を記入して下さい。(血統登録牛は1、基礎登録牛は2、その他の牛は3)

注2)支払方法には、次の区分により番号を記入して下さい。(一括払い1、6か月分割払い2、6か月後一括払い3)

注3)徴収区分には、一括払い・6か月後一括払いに限り次の区分により番号を記入下さい。(乳代との相殺は1、振込は2、その他は3)

なお、乳代との相殺以外を記入される中で、期日迄に入金が無き場合は、延滞利息を含め生乳代金との相殺を優先し精算します。

【乳用牛の飼養計画】

経産牛頭数	育成牛頭数	計	左のうち現在償還中のもの	この事業によるもの	左記以外のもの	1頭あたり平均乳量
頭	頭	頭	頭	頭	頭	Kg
(内搾乳牛)頭				年間生乳生産量の見込み		Kg
家畜導入を行う理由	①生産量拡大 ②老廃牛の更新 ③事故牛の更新 ④乳質改善 ⑤その他 (何れかに○を付すること)					

【償還金の精算乳代金との相殺に関する応諾】

私は、この申請に基づく購入家畜の代金返済は、家畜の供給を受けた翌月から上記記載の支払方法によるお支払を約束し、万一、上記【注意事項】の注3に該当する徴収区分の2又は3の申し出に相反する事実が生じた場合は、その額につき私が組合から各月受け取るべき生乳代金との相殺により徴収していただくことに応諾します。

※ (この申請書を組合員から受け取った職員の印) →

(係印)
取次日付 /

(個人情報保護の取扱い)

広島県酪農業協同組合では、組合員から提出を受けたこの申請書について、本事業の目的に限り利用します。